

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

「こどもの権利」のことを、
大人にも子どもにも認識して
ほしい

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

・学校の授業に取り入れてほしい
(保健・生活・道徳など...)
・自治体や区に浸透してほしい
(行政での話題などで知る機会をもっと
増やしてほしい)

いいねシール欄



いいねの数

5

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

学校は評価される場であり、家でも兄弟と
比較されることであるため、能力などでは
なく自分自身として個性を認めてくれる
人との関わりが欲しい。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

「こうあるべき!」という固定概念から自由
になれようとする、学校とも家とも異なる
コミュニティをつなげる社会がほしい。

いいねシール欄



いいねの数

4

リーダーの声シート

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

＜現状＞

子どもがやりな...と思ったことも 環境、経済的、一面的
な考えから制限されることもある。

「子どもが意見を述べ、大人が聞く」という対話が成立

している...こともある

い、自分々のびしろを信じられる自分でありたい!!

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

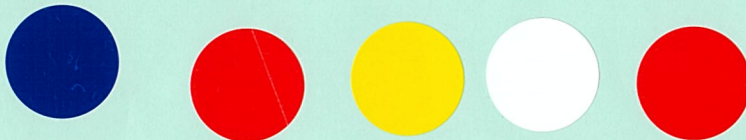
＜取り組んでほしいこと、望むこと＞

経済的などの環境から制限される...社会にはいてほしい

大人の方々（親、先生など）には、聞いて見守る姿勢が
いてほしい

夢や頑張りに...ことも 尊重し、応援してほしい

いいねシール欄



いいねの数

5

リーダーの声シート

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

家にも学校にも いたくない 時がある。
逃げられる 場所、安心できる場所がほしい。
勉強したくても環境が 合わないと感じることがある。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

市役所や区役所、公営図書館などに ~~机~~ フリースペースや
自習室がほしいです。大人の目がある、安心できる空間があると
いいなと思う。できれば、学校と連携して出席・欠席を連絡
できたり、自習していれば、出席扱いにしてほしいです。

いいねシール欄



いいねの数

5

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

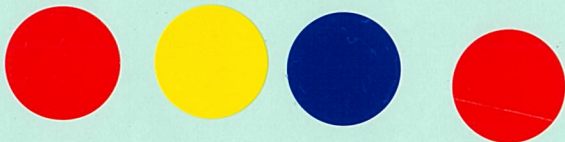
先生に悩みを相談した際に、他の先生
に言わないでほしいと言、たけれど
翌日広まってしまっていた。
信用がないと相談できなから相談したこと
をむやみに言わないでほしい。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

<自分たち>
声を上げる。

<大人、社会>
顔のみに見えない(プライバシー保護)ように工夫し
~~てほしい。~~ た
カウンセラーをつくらしてほしい。
プライバシーを守ってほしい。

いいねシール欄



いいねの数

4

リーダーの声シート

グループ No

1- (6)

「こどもの権利」の現状はどうか

その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

- ・子どもの権利を知っている人自体が少くない。
- ・先生や親に最後まで話を聞いてほしい。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

- ・身近の人から声をかけたい。
- ・大人が歩み寄る姿勢をもってほしい。
- ・話し合いに第三者を入れてほしい。

いいねシール欄



いいねの数

1

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

現状

子どもの自尊心、向上心が下げられる
ような比較がされる。

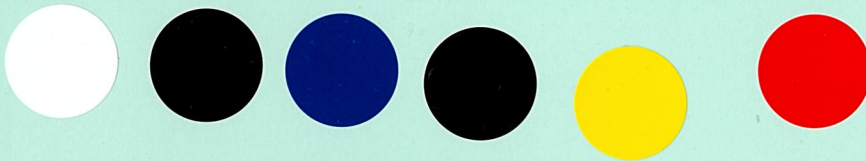
どんな自分？

自分らしさを全面的に出して、自分の
良い所を主張する。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

私たち一人一人の個性と向きあってほ
しい。

いいねシール欄



いいねの数

6

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

現状

大人は子どもを一つの固定概念として
捉えていて 不当な扱いを受けている。

子どもは？

子どもは大人に認めてもらえるような行動を心がけるが、
私たちは失敗を恐れずに 新たな挑戦をしていきます。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

私たちは意見を伝えるべく表明します。
大人には、子どもも1人の人として尊重してほしい
です。
また、自分たちで失敗・挑戦をたくさんし
たいので、それを受け入れてほしいです。

いいねシール欄



いいねの数

5

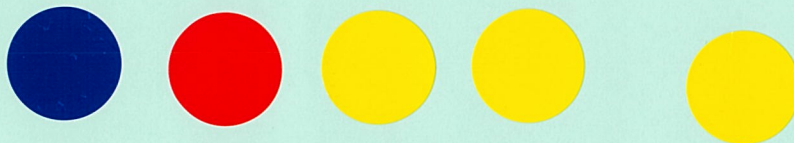
「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいたいのか

- ・大人（親・先生）は自分達の意見を子どもたちが納得するまで説明するべき。
- ・自分たちが納得するまで大人に理由の提示を求められる人になりたい。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

- ・自分たちも大人の意見を受け入れるので大人や社会は子どもたちが安心して意見を言える環境をつくって下さい。

いいねシール欄



いいねの数

5

リーダーの声シート

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

〈現状〉

- 意見を言いつらい。言えたとしても受け入れられてもらえない。
- 結局大人が決めてしまっている。

〈どうしたい？〉

- しっかりと意見を言え、聞いてもらえるような自分でいたい

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

〈自分たち〉

- 根拠を持ち、論理的に、展望性を持ち、大人と話し合う

〈大人、社会〉

- フラットな目線に立ち、意見を聞き、自分たちの意見を尊重、理解してほしい。

いいねシール欄



いいねの数

2

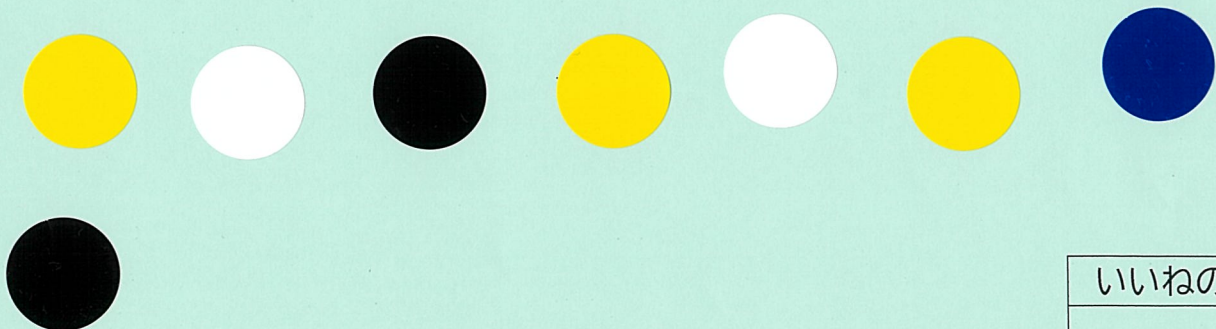
「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

意見を押しつけられたり、決めつけられたり
するという現状がある。
「大人と同じ立場で意見に耳を傾けて
もらえるような環境づくり！」

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

社会の一員として意見を
認められる社会

いいねシール欄



いいねの数

8

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

夢を高らかに宣言できない。
↓

自分らしくあることを否定されない
環境作り。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

1人の意見として
認められること。

いいねシール欄



いいねの数

5

「こどもの権利」の現状はどうか①

② その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか③

・環境整備がされていない。(現状)①

(「こどもの権利」が知られていない)

(相談できる機会・場所が少ない)

→ 相談できる環境・場所づくりをしていくべき②

・いつでもどこでも助けを求められる場所があるという安心感を持つ自分③

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

・学校や講演会を通して、たり、授業で考えてみるという
色々な人に知ってもらう機会を増やす。

・法律や条例の整備 (今ある事が無駄にならないように)

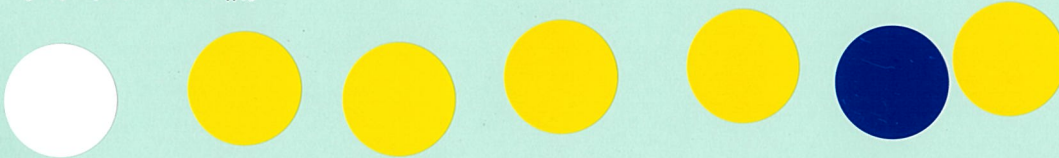
・相談できる窓口(電話、夜所、メール、カー)を増やす。
↑ウェブサイト

・学校や機関の整備

↑スクールカウンセラーや進路指導の機会を増やす。

↑来ってもらう日数を増やす。

いいねシール欄



いいねの数

7

リーダーの声シート

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

- ・こどもの権利をより多くの人に知ってもらいたい
- ・守られている状況で時には厳しいことを伝えてくれるお母
大人が側にいる環境で育ちたい
- ・ありのままの自分で生きたい

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

- ・ポスターやカードで広める、知ってもらう
(SNS)
- ・自分たちの意見を発信する
- ・子どもの権利についての理解を深め、広げる教育
- ・個人として見てもらいたい、意見を尊重に話し合いを
してほしい

いいねシール欄

いいねの数

1

リーダーの声シート

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

- ・こどもだからと意見や意思など軽視されている現状
- ・1個人として尊重してほしい

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

- ・自分たちの意見や意思などが伝わるよう努力する
- ・大人にはすぐに否定せず最後まで聞いてほしい
- ・大人がすべて決めるのではなくこどもの決定を最大限尊重してほしい
- ・大人が道を作るのではなく、子どもたちが作った道を通わせてほしい、安全に通るための手助けをしてほしい

いいねシール欄



いいねの数

2

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

・子どもが権利が守られないかも
・守られていないとき、止められない
・子どもが権利を主張できる
・大人に助けけてもらえ

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

権利を保護してもらった、
権利の存在を子どもが実際
に主張する場
大人に助けけてもらう場
を用意する

いいねシール欄



いいねの数

2

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

「こどもの権利」という存在と
内容が知られていない。
広めていきたい。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

学校などの教育現場に携わる人、
これから親になる人たちが
学ぶ機会の設定

いいねシール欄



いいねの数

7

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

大人が子どもに 育てた 恩 を 其 月 待 っ て い る こ と が あ る。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

子どもが大人に 恩 返 し す る こ と は 義 務 だ け で は な い。
子どもが 自 主 的 に 恩 返 し を 行 う 場 合 は、子 ども が
大 人 に な っ て か ら し て も よ い。

いいねシール欄



いいねの数

3

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

こどもが望むことができていない。
(進路・習い事など)

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

話し合う場をつかってほしい。

いいねシール欄



いいねの数

1

「子どもの権利」の現状はどうか

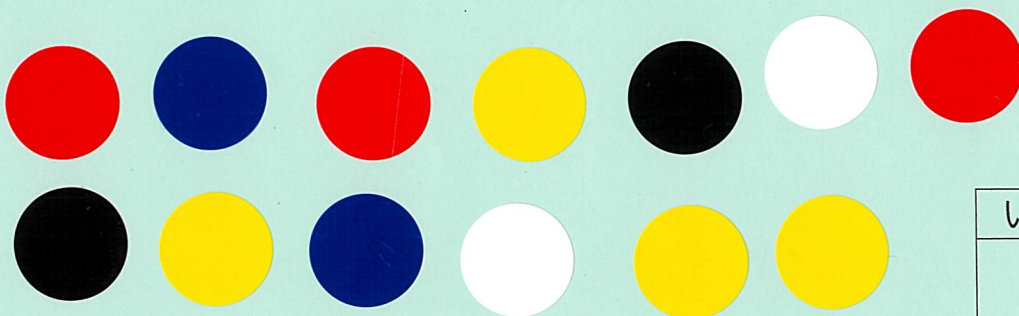
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

「子どもの権利」や「権利」や「条約」に対し、
「とっつきづらい」や「面倒くさい」「難しい」という
イメージをもっている人や、「子どもは大人の言うことを聞い
ておけばいい」と思っている人がいる。
→ イメージ意識を変え、身近に思ってもらいたい

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

- ・学校教育でいかに取り組むことにおいて、大人にならな
く、たとえ拒否感が生れないようにしている。
- ・スマホ・SNSを使ったり、ゲームアプリを開発したり
して、「堅苦しい」と思っている人にも角出れよう。
- ・自分たちが「権利」や「条約」について学びとして、
「子どもの権利」について友人や大人と話す。

いいねシール欄



いいねの数

13

「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

知識で留まっている、主体的に考えられていない
こどもの権利について、自分自身の考えを
とらえ、もってほしい。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

積極的に意見を言えるように、
話し合いの場を設ける。それに積極的に
参加。

※老若男女が話し合えるようにする。

いいねシール欄



いいねの数

1

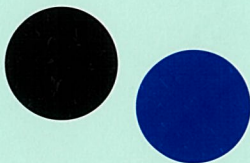
「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

「こどもの権利」が知られていない
ことにより将来が狭められていたり、
意見を言いづらくなっている。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

わたしたちが、「こどもの権利」を広めて
いくので、沢山のの人に知ってほしい。そして、
こどものことを大切にしてほしい。
こどもの意見を発信していくので、
意見を言いやすい環境をつくってほしい。

いいねシール欄



いいねの数

2

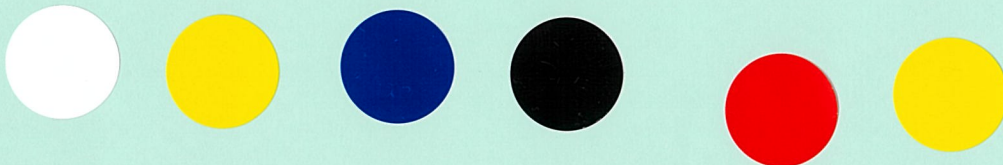
「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

固定化された概念の枠に押し込められ、
一般化された特徴のない存在になること、
個性の突出しない有り方が求められる。
ex.) 学歴、職業

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

子どもを『個人』として捉え、その1人1人
に合った適切なサポートを行っていくこと
を望む。自分たちが取り組むこととしては、
子どもたちが自発的、積極的に意見や
権利を発信していく。

いいねシール欄



いいねの数

6

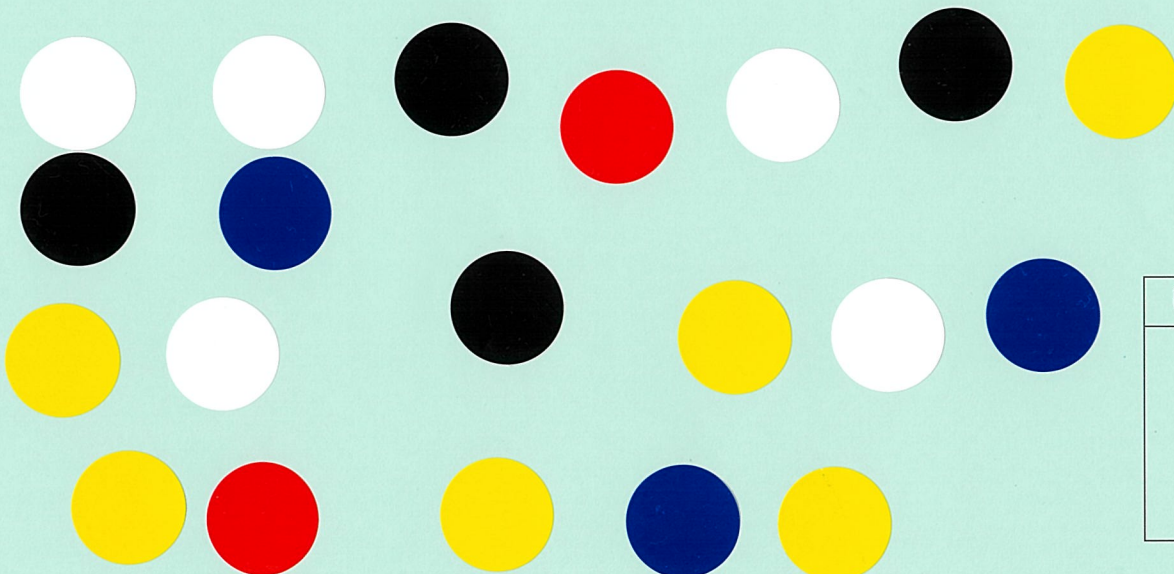
「こどもの権利」の現状はどうか
その現状をどうしていきたいか。どんな自分でいきたいか

こどもの失敗が許されにくく、
自分で成長していくことができない。

そのために 自分たちが取り組むこと
大人や社会に望むこと

失敗も成長も見守ってほしい。
失敗すなとか大人の言う通りにする、
ではなくて、自分で決めて成長して
いけるようにしてほしい。

いいねシール欄



いいねの数

20